



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 永 井 正 美
幹 事 西 澤 吉 樹 会 報 委 員 長 村 上 武 史

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2157
2013-10-25

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013-2014年度国際ロータリー会長 ロン D. パートン

本日の例会) 10月25日(第4例会)

- 卓話 「私の91年」
いろいろと有りました人生ですが、けんめいに生きて来たとは申せましょう。そしてロータリーの在りかたについての疑問など私なりのご参考意見を申し上げます。

岡本克持郎会員

次週のお知らせ) 11月1日(第1例会)

休 会

次々週のお知らせ) 11月8日(第2例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・誕生日 結婚記念日 入会記念日 会社創立記念日
- 卓話 「私の国 シンガポール」
米山奨学生 タイ・ジャユ・アンナ氏
(渡邊邦雄R財団・米山委員長担当)
- 理事会 11:30～12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 クローク横
- 食膳 <フランス 肉料理>

先週の記録) 10月18日(第3例会)

- 出席報告
出席会員 40名 (内免除会員 9名)
会員総数 55名 (同上 16名)
ゲスト 1名
ビジター 1名

計 42名

ホームクラブ出席率 81.63%

10月4日(第1例会)補正出席率98.04%(MU2名)

- ゲスト&ビジター (敬称略)

岡田 宗太 (卓話者)

佐々木恭一 (大阪東)

◆会長の時間◆

「一大事」

先月多大な被害をもたらした台風18号の記憶も新しい中、今度は26号が日本列島を襲い伊豆大島で多くの人命が失われました。哀悼の念を捧げます。それで今日の言葉は「一大事」です。時代劇で「殿、天下の一大事ですぞ」という場面を見ますが、今日でもよく「わが社の一大事」とか「大事の前の小事」と使われる言葉です。

『法華経』に「諸仏世尊は、唯一大事の因縁をもっての故に、世に出現したもう」という御文があります。お釈迦様は、ただ一つの偉大な目的と仕事のためにこの世にお出ましになったと言います。

その目的と仕事とは、仏の智慧を凡夫に教え(開)、示し(示)、理解させ(悟)、その道に入らしめる(入)ことである、と説いています。即ち、仏がこの世にお出ましになったのは、衆生を救済するためだということです。これが一大事です。

「法華経」に付いては岡部(泰)会員より詳しい説明が有りました。

卓 話

10月18日 <第3例会>

「自主防災のすすめ」

大阪府中央区役所 市民協働課 岡田宗太氏



大阪府に影響が大きいと考えられる「東南海・南海地震」は、海溝型地震に分類され、ゆっくりとした揺れが数分間続くのが特徴です。「上町断層帯地震」は直下型地震で、激しい揺れが十数秒続くのが特徴です。

自助・共助について、阪神大震災で家屋に閉じ込められて助かった人16万4千人の内、自力や家族の力や隣人等に助けられた人が97.5%、救助隊などに助けられた人は、わずか2%でしかなかったという

10月は職業奉仕月間・米山月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

データがあります。

救助にはスピードがとても大事ですが、大災害では、道路状況の悪化などの状況により防災関係機関の活動が遅れることも考えられます。そういう状況では、まずは自分自身や家族を守る(自助)、次に地域を守る(共助)ことが非常に重要になります。

また、「家具などの転倒転落防止」や「非常持ち出し品の用意」など普段から減災にむけて、個人や家庭での対策は大変重要です。

さらに仕事や外出などで帰宅困難な状態になったとき、状況にもよりますが、可能な限り建物内に留まっていたり、時差帰宅を行っていただきたいとお願いをします。特に出勤の方には、「帰る」から「社内に留まる」をお願いしています。無理な帰宅や移動は、進行方向に待ち受ける火災などの災害に巻き込まれることもあります。「留まる」ためには、飲料水などや食料、宿泊スペースの確保、非常用トイレの準備なども必要になると思われます。外出時には、家族の無事が心配です。ご家庭での防災対策、たとえば、待合せ場所を決めることや、「災害用伝言ダイヤル」の利用などお互いの安否確認の方法、家族の状態に合わせた非常持ち出しの準備などが必要となってきます。

お住まいの地域の中での協力を含め、日頃から自助・共助をどうすれば強化できるかを考えていただき、ご家庭での日頃からのちょっとした備えが、大きな力になります。

◆ 雑 談 ◆

「我が家とロータリー青少年交換留学生」

会報副委員長 片山勝彦

我が家は2回のホームステイを引き受けました。最初はカナダから来たアン・マリーで、3ヶ月生活を共にしました。私の家族は妻、男の子が2人で4人家族、そこに女の子が来ましたので家の中は一変に華やかになりました。

カナダの家族は、父・母・弟の4人家族だそうです。家の前は川で冬はアイススケートが出来、夏は水遊びが出来るような所で、冬が大変長いようです。

学校は教育大学の平野校1年生で、日本語を覚えるのに大変苦労をしたみたいでした。英会話のときは先生です。

学校の休みの日は繁華街・海遊館・動物園・京都・奈良等に行き、日本の文化の勉強をしました。夜は

家内とお茶・お花・裁縫・習字の練習を夜遅くまで励んでいました。

○エピソード

- 時間のルーズ。友達との待ち合わせ午前中、梅田。帰る時間分らない。
- チリメンジャコを食べない(頭が付いているから)。
- 冬なのに部屋の中では、Tシャツ1枚(部屋の温度25℃以上)。
- 夜、風呂に入らない。朝、シャワー。
- 朝食のときミルミルと話すので、長男に聞くと牛乳の事。
- 夜遅くまでお母さんと話をしたが、多分半分くらいしか理解が出来ていないとの事。
- 学校から帰宅、私の家では名前をアンちゃんと呼んでいました。突然、アンちゃんという事は、おっさんの事やでと言われた。この説明に一苦労。

その他いろいろ有りました。

3ヶ月の我が家のホームステイも終わり、楽しい思い出が残っています。そして、次の家、八尾会員にバトンタッチしました。

一年の日本での勉強も終わり帰国のとき、日本語大変上達していました。現在、カナダで日本の旅行者のガイドをしています。

◆ ロータリー 一口メモ ◆

プログラム委員会

当事業年度における、クラブ例会及びその他のすべての会合・行事、また臨時の会合の為のプログラムを作成・準備手配し、4大奉仕部門に関するプログラムのバランスを図る企画を立て、プログラムの円滑な運営実施を図ります。

にこにこ箱

10月18日(第3例会)

- やってしまいました。永井会長ごめんなさい。
福原会員
- 本日の卓話担当いたします。ご清聴の程を。
今岡会員
- 梅崎さん、内藤先生に先日の日銀見学会で、大変ご迷惑をおかけし、お世話になり有難う御座いました。おかげさまで無事帰宅できました。
杉原会員

(編集担当 片山・西)

会員増強にご協力を!!